

第 103 春季年会(2023)「学生講演賞」の表彰

第 103 春季年会実行委員会委員長
学術研究活性化委員会委員長

本会では若手研究者が各自の研究をまとめた形で発表することによって、その研究のより一層の進展と活性化をはかることを目的として、第 83 春季年会(2003)から、従来の講演「A 講演」(講演 7 分, 討論 3 分)に加え、「B 講演」(講演 15 分, 討論 5 分)を設けてきました。さらに「B 講演」のうち、発表者が博士後期課程の学生会員であり、審査を希望し、かつ要件を満たす「B 講演」を対象に審査を行い、優れた発表に対して「学生講演賞」を授与し、本会会長名で表彰をしてきました。

「学生講演賞」は発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた発表で、発表者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるものに対して贈呈するものです。

今年度の第 103 春季年会は去る 3 月 22 日から 25 日までの 4 日間、東京理科大学野田キャンパスにて 4 年ぶりの現地で開催され、「学生講演賞」は対象の「B 講演」222 件の中から 69 件が選考されました。選考は次のように行いました。①当該部門のプログラム部門幹事または編成委員、②プログラム編成委員より推薦された正会員、③講演座長、の 3 名が該当講演を聴講し、採点表をもとに審査しました。その結果をもとに春季年会実行委員会(2023 年 4 月 17 日開催)で選考し、決定しました。

今年度の受賞者は以下の通りです。受賞者にはその栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、受賞者の所属機関宛に表彰状を送付する予定です。

「日本化学会第 103 春季年会(2023)学生講演賞」受賞者一覧

【物理化学関係】

(理論化学・情報化学・計算化学,
物理化学, 分析化学, コロイド・界面化学)

- B444-2pm-02 向き揃えた温度応答性金ナノロッドの可逆的な集合化(北大電子研)楊 セイケン 氏
- B444-2pm-06 水素結合ドナーの溶解-析出平衡を利用した熱化学電池の起電力向上(東大院理)井上 博王 氏
- B445-2am-03 コロイド ZnS ナノ結晶に配位したペリレンビスイミド誘導体の疑可逆的な光脱離(立命館大院生命科学)吉岡 大祐 氏
- K201-3am-04 気相光電子分光による配位子保護超原子・超原子分子の電子構造評価(東大院理)伊藤 駿 氏
- K203-3pm-03 単一単位胞速度論解析による融解エントロピーのボトムアップ測定(東大院理)劉 東欣 氏
- K203-3pm-05 強等方性構造をもつジャイロイド MOF が示すキラリティに由来した光物性と磁性(名大院理)中島 一哉 氏
- K203-3pm-06 溶液環境にตอบสนองしてイオン・分子を回収・放出する Ni(dmit)₂ 結晶の作製(広島大院先進理工)眞邊 潤 氏

【無機化学関係】

(無機化学, 錯体化学, 有機金属化学)

- K501-3vn-02 多座配位型ポリオキソメタレートで修飾した金属ナノ粒子触媒の開発(東大院工)夏 康 氏
- K501-3vn-03 環状ポリオキソメタレートの内部空隙を利用した銅ナノクラスターの合成(東大院工)小泉 慶洋 氏
- K502-1am-02 パラジウムナノシートの新規合成と原子層制御(名大院工)安藤 純也 氏
- K504-3pm-01 融解挙動を示す銅(II)系 1 次元配位高分子の熱力学物性の研究(京大院工)小原 勇輝 氏
- K504-3pm-02 Spatially Controlled Hybridization of Porous Metal-Organic Crystals(東大院工)Kunyi Leng 氏
- K505-1pm-01 Construction of Molecular Gears Based on Lanthanoid Double-decker Complexes with Phthalocyanine and Naphthalocyanine Functionalized with Four Planar Peripheral Substituents(奈良先端大院物質創生)Jeevithra Dewi Subramaniam 氏
- K505-1pm-07 キラル補助剤を用いた五配位 Chiral-at-vanadium(V)錯体の金属中心キラリティの精密制御(東大院理)日野 綾子 氏
- K505-1vn-02 Glass formation of coordination polymers driven by dehydration treatment(京大院工)范 沢宇 氏

K505-1vn-03 金属錯体骨格中におけるアセン化合物の光励起長寿命偏極ラジカル生成(九大院工)折橋 佳奈 氏

K505-2am-02 イソキノリン配位子を有する二次元シアノ架橋型 Co-W 集積体における電荷移動相転移(東大院理)中村 一輝 氏

K505-3pm-02 金属錯体修飾による Ag₂₉ クラスターの近赤外発光化(阪公大理)石井 航 氏

K505-3pm-04 Vapor, mechanical, and piezochromic multicolor switching of a carbon-centered hexagold(I) cluster with flexible N-heterocyclic carbene ligands (東大院理)武重 レオナルド 隼人 氏

K505-3vn-02 前周期遷移金属イミド錯体を触媒とするジアリールアセチレンとアゾベンゼンの[2+2+1]-環化付加反応(阪大院基礎工)秋山 拓弥 氏

K505-3vn-03 Ru(II)-Re(I)超分子光触媒による CO₂ 還元反応の機構に関する研究(東工大院理)鴨川 径 氏

K505-3vn-04 Re(I)光増感剤の一電子還元種生成量子収率の向上とその活用(東工大院理)細川 直輝 氏

[有機化学関係]

(有機化学, 天然物化学・ケミカルバイオロジー)

D1443-1pm-03 海洋軟体動物アメフラシ由来細胞毒性物質の単離・構造決定とその起源の解明(名大院生命科学)日置 裕介 氏

E1662-1pm-02 グリコシルホウ酸塩を用いたアリール C-グリコシドの立体特異的合成法の開拓(慶大院薬)倉林 一樹 氏

E1662-1pm-03 ホウ素媒介アグリコン転移反応を用いた位置及び立体選択的 β-アラビノフラノシル化反応の開発(慶大理工)稲葉 和樹 氏

K404-1am-03 カチオン性ロジウム(I)テトラフルオロボレート塩を触媒とする酸フッ化物のC-F結合切断を経るアルケンの分子内カルボフルオロ化反応(阪大院工)吉田 朝輝 氏

K404-1vn-01 パラジウム触媒を用いた分子内檜山カップリングによる 4-シラ-4H-ベンゾ[d][1,3]オキサジンの合成(阪大院基礎工)Lee Donghyeon 氏

K404-1vn-02 パラジウム触媒を用いるアミドからのイソシアネートの脱離および転位をとまなうフラグメントカップリング反応(阪大院工)島住 竜馬 氏

K404-2am-02 有機ホウ素触媒を利用した含窒素環状化合物の水素化/脱水素化を鍵とする水素精製(阪大院工)橋本 大輝 氏

K404-3am-03 金-亜鉛協働触媒によるアルキンカルボン酸の 7-exo-dig ヒドロカルボキシル化反応(北大院理)佐藤 美優 氏

K602-1am-03 長寿命室温りん光の高解像度を可能とする光誘起三重項消滅機構の研究(電通大院情報理工)林 希久也 氏

K602-2pm-01 偏極源分子のゼロ磁場分裂制御に基づく生体分子のトリプレット動的核偏極の効率向上(九大院工)濱地 智之 氏

K603-2am-04 Calix[3]pyrrole の芳香環反転制御(北大院工)稲葉 佑哉 氏

K603-2pm-04 錯体ナノ空間を用いたポリアセンの合成(東大院工)三浦 匠 氏

K603-3am-02 ジポリルカルベノイドの合成とジポリルカルベン等価体としての性質(東大院工)澁谷 勇希 氏

K603-3pm-01 カチオン性ジアズレノメテンの電荷輸送特性(名大院理)高橋 聡史 氏

K606-1pm-04 コモノマーとダミーモノマーを用いた2次元リビング超分子重合(九大院工)ZHEHUI JIN 氏

K606-2vn-04 界面活性剤ミセルにより繰り返し伸び縮みする超分子ファイバー(京大院工)鳥越 祥吾 氏

K606-3am-08 ソルベントグリーン3結晶の光熱誘起固有振動による高速アクチュエーション(早大院先進理工)長谷部 翔大 氏

K606-4am-02 配位結合を用いたクロス β 性ペプチドナノ構造における β シート積層相互作用の X 線観察(東大院工)恒川 英介 氏

K703-2pm-04 ジアリールケトンの脱酸素型官能基化反応(広大院先進理工)黒澤 美樹 氏

K703-2pm-07 チオエーテル化と酸化的フッ素化反応を用いたペンタフルオロスルファニル化合物の合成(東大院工)劉 悦 氏

K705-1pm-04 α-アミノ酸 Schiff 塩基と炭化水素の触媒的脱水素型クロスカップリング反応の開発(九大院薬)辻 汰朗 氏

K705-1pm-05 次亜ハロゲン酸塩触媒作用を駆使するアレノールの酸化的脱芳香族型カップリング反応(名大院工)加藤 丈裕 氏

K705-2pm-05 ジアリールメチレンアミノ基を有する超原子価ヨウ素試剤とカルボン酸を用いる可視光により誘起されるスチレン類のカルボアミノ化(阪大院工)奥松 大地 氏

K705-2vn-06 Design and synthesis of novel bifunctional organocatalysts for an enantioselective rearrangement of α-acyloxy-β-keto sulfides to α-acyloxy thioesters (パリ・サクレール大/東大院理) Julie Kong 氏

[生体関連化学関係]
(生体機能関連化学・バイオテクノロジー)

- E1661-1vn-06 鉄ポルフィセン含有ヘムタンパク質によるC-H結合のアミノ化反応(阪大院工)香川 佳之 氏
- E1661-2am-05 第二世代NASA反応基の開発と不可逆阻害剤への応用(京大院工)河野 正晴 氏
- E1661-2pm-07 Photocatalytic profiling of G4 DNA-interacting proteins(東北大多元研)Ahmed Mostafa Abdelhady 氏
- E1661-2vn-05 A machine learning guided thiopeptide library design for the discovery of de novo thiopeptide binders(東大院理)Jun Shi Chang 氏
- E1661-3am-01 Accumulation of Protein Cage into in-cell Protein Crystal(東工大院生命理工)THUC TOAN PHAM 氏
- E1661-3am-04 タンパク質複合化セルロースナノ結晶による構造色フィルムの創出(東工大院生命理工)菊池 幸祐 氏
- E1661-3am-05 シトクロム *c* の変性と折り畳みの挙動に基づく刺激応答性ゲルの開発(阪大院工)影山 和希 氏
- E1661-3pm-01 Exploring new methods in regulating circular RNA production using cellular model(阪大院理)Lu Ni 氏
- E1661-3pm-03 次世代型核酸医薬を志向した RNA hacking 技術による遺伝子発現制御法の開発(熊大院自然科学教育)嘉村 匠人 氏
- E1661-4am-02 配位子を連結したテトラフェニルポルフィリン誘導体に基づく人工ヘムタンパク質の 2 量化(名大院理)稲葉 大晃 氏
- E1661-4am-04 指向性進化によりデコイ分子適用範囲を拡大したシトクロム P450BM3 変異体による非天然基質水酸化反応(名大院理)横山 侑弥 氏
- E1662-1vn-05 水溶性蛍光プローブの生細胞内における粘度応答性とメラノソームの可視化(東工大院生命理工)足立 惇弥 氏
- E1662-1vn-06 ホスファローダミン色素の構造物性相関の解明と細胞イメージングへの展開(名大院理)田中 良来 氏
- E1662-1vn-07 ビスピロリジノインドリン骨格を基盤とした 8 の字型マクロ環状分子群の設計・合成・キロプティカル特性(東大院理)本田 丞 氏
- E1662-2pm-04 細胞内タンパク質結晶エンジニアリングによる天然変性タンパク質の構造決定(東工大院生命理工)小島 摩利子 氏

[材料化学関係]
(高分子, 材料化学)

- K206-2pm-02 分散重合で合成した高分子微粒子内での液晶分子の配向制御(立命館大院生命科学)茂山 友樹 氏
- K301-1pm-05 動的光重合が誘起する流動場を利用した高効率重合挙動(東工大化生研)石山 拓途 氏
- K304-3am-04 有機薄膜太陽電池発電層におけるドナーポリマーとアクセプター材料の凝集特性が混合薄膜および光電変換特性に与える影響(広島大院先進理工)山中 滉大 氏

[エネルギー関係ほか]
(触媒, エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学, 資源利用化学・環境・グリーンケミストリー)

- K303-2am-03 光熱変換材料コーティング有機結晶の近赤外光によるメカニカル運動(早大院先進理工)萩原 佑紀 氏
- K303-3pm-03 Reduced Graphene Oxide Supported Transition Metal Oxide Electrocatalysts for Zinc-Air and Zinc-Air Flow Batteries(北大院工)Wei Jian Sim 氏
- K305-1pm-03 単一銅原子触媒上での一酸化炭素電解還元による C_{2+} 化合物の選択生成反応(阪大院基礎工)大橋 圭太郎 氏
- K305-2pm-02 Understanding the Roles of Hydroxide in CO_2 Electroreduction on a Cu Electrode for Achieving Variable Selectivity(九大院理)MINGXU SUN 氏
- K305-4am-06 Selective Hydrogenation of CO_2 to MeOH using Sterically Confined Ir Complexes(名大院理)Bendik Groemer 氏